

## 令和5年度 保育士自己評価

《評価》

- A・・・達成している
- B・・・どちらかといえば達成している
- C・・・達成に向けて取り組んでいる
- D・・・不十分である

項目	内容	評価
<b>保育理念</b>	◎園の保育方針を理解して実践しようと努めていますか	A・13名 / B・1名
	◎保育には指導計画(年・月・週)の作成という あらかじめ見通しを持った計画性はできていますか	A・13名 / B・1名
	◎保育が子どもの生涯の基礎を培う極めて大切な 役割を担っていると認識して保育をしていますか	A・14名
	◎複数担任の場合は、よく話し合ってお互いの考えを 十分に理解したうえで指導計画を作成していますか	A・13名 / B・1名
	◎園の保育理念や方針や目標、指導計画などの ねらいや内容を保護者にわかるように説明できますか	A・10名 / B・4名
	◎季節感や日本の伝統的な行事などを、指導計画の 中に取り入れるようにしていますか	A・13名 / B・1名
	◎作成した指導計画が実際の子どもの姿・興味・関心 合っていたかどうかという視点から、自分の保育の 評価・反省をしていますか	A・11名 / B・3名
<ul style="list-style-type: none"> <li>・複数担任であることで、自分だけの考えにならないよう相談して決定するように心掛けている。</li> <li>・季節に沿った作り物などを考えていったが、昨年度は0歳児ということで、やる事の限界を感じた部分もあった。</li> <li>・保育理念等しっかりと伝えられるように改めて確認し、意識していきたいと思う。</li> <li>・担任間で話し合い、子ども達の様子を把握したり、行事等を取り入れたりすることは出来ました。個人的には指導計画や活動内容など、見通しや計画が足りなかった所が反省点です。先生方にいただいたアドバイスを取り入れていきます。</li> <li>・シフト勤務なので、よく話し合う時間はなかったが、密に連絡や報告を行った。</li> </ul>		
<b>保育内容</b>	◎子どもの成長発達について理解と認識を持ち 一人一人に応じた適切な対応ができていますか	A・10名 / B・4名
	◎子どもの性差や個人差にも留意しながら固定概念や 性別役割分業意識を植え付けることのないように に配慮していますか	A・11名 / B・3名
	◎日頃から子どもに身体的苦痛を与えたり精神的苦痛 を与えることがないようにしていますか	A・13名 / B・1名
	◎子ども達と一緒に思い切り体を動かして遊ぶことの 重要性を理解し楽しんでいきますか	A・14名

保育内容

◎子ども達の手本となるような言葉遣いや立ち振る舞いを心掛けていますか	A・9名 / B・4名 / C・1名
◎安全にはよく気を配りつつ、環境を整えた上で子どもが要求する行動を認めることができますか	A・12名 / B・2名
◎「絵本読んで」「遊ぼう」などと言われた時、場面に応じて「待って」と言った場合、その理由をしっかりと伝えていますか	A・8名 / B・6名
◎自分の思い通りにならず、怒ったり泣いたりする子に対し丁寧に話を聞かせ、気持ちを切り替える時間を取ることができますか	A・9名 / B・4名 / C・1名

- ・理由をしっかりと伝えてあげられない時もある。
- ・物事や、ひとつの活動(たとえばトイレに行く)に強い拒否やこだわりを表す子に対してその時その時の複数担任それぞれの対応が、適切だったのか！？についてはA評価は難しい・・・正解が分からない。
- ・性差についても、兄のパンツを履いて登園していた子どもに「女の子なのに・・・」という思いは抱いていた。
- ・子どもの性差による固定概念は気に掛けているつもりだが、無意識に行っていることもあるかもしれないとは思っている。
- ・毎回”適切に”が本当に”適切に”行われているのか、何が”適切”なのか、独りよがりにならないようにと考える。
- ・理解し、こういう対応してあげたいというのはあっても大人の人数が足りず、難しい事も多い。
- ・自分的には先を見据えて必要だと思う言動をしているつもりでも、受け取る側がそれを一時的にでも苦痛と感ずることがあるなら、それは苦痛をあたえていることになると思う・・・
- ・「子ども達の手本」よくおかしな事をしてしまう・・・
- ・ホールでオモチャを出している際、走り回るとは危ないので止めたり声を掛けています。
- ・一人一人の月齢や性格などを担任間で共有し、保育を行っていった。
- ・時間はかかることもあるがじっくりと話をした。
- ・「ちょっと待っててね」で理由を伝えずにいることが多いので、気を付けていく。
- ・心掛けてはいるが、まだ努力が必要だと感じている。
- ・時間を取るよう進めているが、場面によってはゆっくり時間をとることが難しい場面があるため、しっかりと向き合えるようにしていきたい。
- ・天気が良い日やホールを使用できる日は、体を動かすことを楽しめるように意識出来ました。
- ・言葉遣い等を気を付けてはいるものの、もっと気を付けていきたいと思います。
- ・気持ちの切り替えをさせてあげるのが難しい時があるので、関わり方を考えていきたいと思います。
- ・言葉遣いで間違った言い回しをしている事がありました。言葉の使い方を気をつけていきたいです。
- ・急な対応の時、理由を言わず待たせてしまい、後でフォローしました。

保健活動・安全管理	◎子どもの健康状態を観察で、ある程度判断することができますか	A・9名 / B・5名
	◎子どもの体調の些細な変化や異常に速やかに対応するために、日常的な体調や機嫌の状態をつかむよう努めていますか	A・13名 / B・1名
	◎子どもの何らかの異常が見つかった場合、よりよい適切な処置ができるように、日頃から学習をしていますか	A・7名 / B・6名 / C・1名
	◎睡眠中の子どもの顔色・呼吸状態を観察するなどSIDSなどへの予防に努めていますか	A・13名 / B・1名
	◎園外保育における人数確認及び安全が確認できていますか	A・14名
	◎棚などからの落下防止・ピアノなどの転倒防止 その他の事故が起こらないように、安全点検・整理整頓を行っていますか	A・13名 / B・1名
	◎地震や火災などに備え、非常災害時に自分が何をしなければいけないのか理解していますか	A・10名 / B・4名
	◎不審者が侵入してきた場合に備えて、子どもの安全を確保するための対応策を日頃から心掛けて保育をしていますか	A・9名 / B・5名
<ul style="list-style-type: none"> <li>・一人だけでなく、クラス内など同じ意識のもと保育をしていけるとよいなあと感じる</li> <li>・ニュース等で誤食などの悲しい内容を聞くと、万が一の時にしっかりと対応できるのかと不安になってしまった。(事故のニュースが多くて・・・)</li> <li>・不審者侵入には、どこからどういう形でやって来るのかわからないので、対策していることが充分だとは思っていない。ただ、考えられることは心掛けるようにしている。</li> <li>・日頃から頭の中でいろいろなパターンを想定しているものの、万全ではないと思っている。身を呈しても子どもたち全員を守れるかという不安は常にある。</li> <li>・不測の事態が起きた際、適切な対応ができるようにしていきたい。</li> <li>・避難訓練時、どうしても焦りがちなので、まずは自分が落ち着き、スムーズな点検、スムーズな誘導等を心掛けていきたい。</li> <li>・棚に物を置いてしまっている時があるので、その都度気を付けていった。</li> <li>・不審者対応は、まだつめていくことがあるのではないかと思う。 (園庭にいる時に不審者が出た時など・・・)</li> <li>・日頃からという点において、欠けている所があるため、意識を高めていきたい。</li> <li>・発疹を見るだけでは、〇〇かもと先生方のような判断が難しいので、日々体調？感染症？の勉強をしていきたいと思います。</li> <li>・災害時も実際に行ったら戸惑いそうなので、日々園でどういう対応をしていくか確認していきたいと思います。</li> <li>・知識はあるが、急な時の対処方法は勉強不足ですので、学習していきたいです。</li> <li>・学習したり、覚えようとしているが、実践できるか自信がない。</li> </ul>		

食育	◎給食の食べ具合など、必要に応じて保護者に知らせていますか	A・14名
	◎子どもの発達に応じての食べ方・スプーンなどの持ち方などを指導していますか	A・13名 / B・1名
<ul style="list-style-type: none"> <li>・一緒に手を添えるなど、習慣づいていけるようにしていった。</li> <li>・下から持つことを伝えたり、必要な際は保護者の方に進み具合は伝えていました。</li> </ul>		
保護者支援	◎その日の健康状態や興味を持った遊びなど、必要に応じて、お迎え時に保護者に丁寧に伝えるように努めていますか	A・12名 / B・2名
	◎保護者から悩みや心配事を話してみたいくなるような存在になれるように、保護者との関係を作っていますか	A・5名 / B・9名
	◎個人情報の保護に配慮し、子どもやその家庭についての秘密をもらすことがないようにしていますか	A・14名
	◎好感の持てる態度で、保護者や見学者などに明るく丁寧な対応ができていますか	A・13名 / B・1名
	◎育児の考え方について、保護者とあなたが食い違っている時、まず相手の気持ちを受け止めその保護者の立場や考え方を理解するように努めていますか	A・12名 / B・2名
<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別なことではなく当たり前のこととして、挨拶だったり子どもの様子を伝えたり、話を聞いたりしている。相手が不快にならないように心掛けているが、相手ありきの話なので、どう思っているかわかれているかについてはわからない。</li> <li>・保護者との関係は頑張っている。</li> <li>・直接お話ができる時は、子どもの様子や世間話などして、少しずつ信頼関係を築こうと試みたが、親によっては消極的になってしまった。</li> <li>・保護者との関係をしっかり作って話をしていっているが、なかなかこちらからの思うことが伝わらず難しさを感じることはある。</li> <li>・保護者の方に子どもの様子を伝えるようにしていましたが、もっと丁寧に伝えて安心してもらえるように努力したいと思います。</li> <li>・もっと保護者の気持ちを受け止め理解していきたいと思います。</li> <li>・お迎え時間、遊んでいる状況によって一人ずつお伝えできていないことが多かったです。</li> <li>・信頼関係が作られていない保護者もいるので、関係が築けるよう努力していきたいです。</li> </ul>		
職務・資質向上	◎欠勤した時の出来事や連絡・注意事項は自分から尋ね、理解するなど職員間の連絡に努めていますか	A・14名
	◎自分の保育を振り返り、問題点や課題を見つけることができますか	A・7名 / B・7名

職務・資質向上

◎自分の保育に対するアドバイスを謙虚に聞き入れ時には反省することができますか	A・13名 / B・1名
◎保育をする中で、生じた疑問や悩みを会議などの場で相談・説明することができますか	A・11名 / B・3名
◎自分から積極的に研修に参加することができますか	A・4名 / B・8名 / C・1名 / D・1名
◎服装や身だしなみを整え、丁寧に礼儀正しい対応をしていますか	A・11名 / B・3名
◎与えられた仕事(日常・行事・雑用など)は正確さや提出期日などを守られていますか	A・10名 / B・4名
◎周りの仕事にも自主的に協力していますか	A・9名 / B・5名
◎問題意識を持ち、情報を調べるなど保育力の向上に努めていますか	A・12名 / B2名
◎新しい仕事や困難な仕事にも、失敗を恐れず前向きに取り組んでいますか	A・12名 / B2名

- ・心掛けてはいるが、周りの仕事まで手がいかない時もある。
- ・研修についてはビデオ研修が受けられるようになり、自分なりにテーマを設けて研修を受けることができ、良かった。
- ・いろいろな職員がいることで、いろいろなあそびがあることを改めて気付かされて刺激になる。
- ・自分で気付かず行っていることに周囲から指摘があった時には、謙虚な気持ちで耳を傾けることを心掛けている。
- ・毎日いろいろなことが起き、子どもによって特色も違うので、日々勉強が必要。研修への参加も積極的に行う必要があると思います。
- ・昨年は途中から研修に参加したので、今年度はもう少し早めに考えて参加していきたいと思う。
- ・参加できなかった研修は報告書を見て学び、保育に生かしていけるよう努めていった。
- ・もっと余裕の持てるよう努めていかななくてはと思っています。
- ・積極的に参加をするよう努めているが、もう少し努力が必要だと感じた。
- ・今年は積極的に研修に参加したいと思います。
- ・保育を振り返っているが、自分では気付いていない問題点があると思うので疑問に思ったことは先生方に確認していきたいと思っています。
- ・自分自身の保育の課題や問題点を改善できていない所があります。
- ・悩みや疑問を自分の中で解決することがあるので、気を付けていきます。
- ・研修に興味があっても家庭の都合で参加できない事がありました。
- ・丁寧な日本語を使えず、言葉を迷う事がありました。
- ・仕事の正確さが欠けていたり、自分から進んで仕事を行う事ができていない事がありました。